

平成29年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

平成 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

本申請書記載事項に相違ありません。
免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。

フリガナ
氏 名



大 学 院 名						
課 程	修士（博士前期）課程		専門職大学院課程		博士（博士後期）課程	
研究科名・専攻名				学 籍 番 号		
奨 学 生 番 号	6	0 6	生 年 月 日		昭 和 年 月 日	平 成
現 住 所	〒 電話番号 ()					

■大学院における研究課題等

題 目						
概 要						

■教育研究活動等の業績

1	学位論文その他の研究論文	2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果
4	著書、データベースその他の著作物（1及び2に掲げるものを除く。）	5	発明	6	授業科目の成績
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	8	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	9	スポーツの競技会における成績
10	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。			

平成29年度 推薦理由書

(様式2)

平成30年 4月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

下記の学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当することを認め、推薦します。

名古屋大学 大学長

職
印

課 程	<input type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職大学院課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名	学 籍 番 号		
奨 学 生 番 号			
氏 名			

◆特に優れた業績の該当項目

業 績 項 目	学内選考規程の該当評価項目					
	大学院における教育研究活動等に関する業績			専攻に関連した学外における教育研究活動等に関する業績		
() 学位論文その他の研究論文						
() 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果						
() 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果						
() 著書、データベースその他の著作物 (第一号及び第二号に掲げるものを除く。)						
() 発明						
() 授業科目の成績						
() 研究又は教育に係る補助業務の実績						
() 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績						
() スポーツの競技会における成績						
() ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績						

◆選考及び順位付けの理由

◆推薦順位（推薦者中の順位）

当該課程の推薦者	人中推薦順位	位
----------	--------	---

学校番号	105007
------	--------

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの口に✓すること。
2. 「特に優れた業績の該当項目」の「業績項目」欄は、評価対象となった項目の()に○(特に重視した項目については◎)を記入すること。また、「学内選考規程の該当評価項目」欄は、大学院における教育研究活動等に関する業績及び専攻に関連した学外における教育研究活動等に関する業績の別に、学内選考規程の該当項目番号等をそれぞれ評価の高い順に左から記載すること。
3. 「選考及び順位付けの理由」は、200字程度で記載すること。
4. 特に優れた業績の評価対象となったものについては、その業績を証明する資料を添付すること。
なお、「業績優秀者返還免除申請書」に添付する資料と同一のものは省略可とする。